

【年間テーマ スピーチロックと抑制廃止の取り組み】

平成 29 年 6 月 28 日提出

日付	平成 29 年 6 月 10 日 (土)			
場所	福ビル		記録者名：山下 礼子	
出席者 (敬称略)	北九州八幡東病院 小松 亜梨沙	北九州八幡東病院 渡辺 加代子	北九州古賀病院 関屋 じゅん	丸山病院 大津 佳春子
	福西会南病院 東島 みどり	水戸病院 松下 由佳	稲築病院 福間 弘	広橋病院 吉川 和則
	東福岡病院 藤井 佐和子	永野病院 山下 礼子		
テーマ	スピーチロックの現状と対応策			
結論	言わないようにしているが忙しいと使ってしまう。スピーチロックの代替表があるが、貼っているだけで伝える事はしていない。などの現状があり、業務多忙や人員不足時、患者に危険行為がある時にスピーチロックがよく使われており、スタッフへの意識づけのために代替表を用い伝えていく。			
決定事項	各病院での代替表を用い、それを掲示し朝礼、カンファレンスにて伝えていき、その後共通のアンケート調査を行う。			
備考	アンケート調査結果をもちよる。 具体例、対策など考えてくる。			
次回討論項目	各病院での取り組み、アンケートを持ちより活動報告をする。			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@famcf.jp

(FAX.092-691-3961)